

# 熱帯適応型稲開発圃場作付土壌敷込工事 仕様書

## 1. 概要

- (1) 内容 国際農林水産業研究センター熱帯・島嶼研究拠点の熱帯適応型稲開発圃場に水田用作付土壌の搬入敷込を行う。
- (2) 場所 沖縄県石垣市字真栄里川良原 1091-1
- (3) 期間 本業務の期間は平成30年6月29日までとする。

## 2. 工事内容

別紙図面及び下記内容について工事を行う。

- ・石垣島内の水田での使用実績のある作付土壌を図示の内容で敷き込みを行うこととする。
- ・敷き込む作付土壌は、一般的な水田表土と同等な密度まで締め固めを行うこととする。
- ・各枠圃場内の作付土壌については、既存 GL より 500mm の高さで敷き込むこととする。
- ・必要作付土壌は 2,000 m<sup>3</sup> とする。

## 3. 工事仕様

特記なき場合は、各府省庁による官庁営繕関係「統一基準」によるもの若しくは建設省又は国土交通省大臣官房官庁営繕部が制定又は監修したものとする。

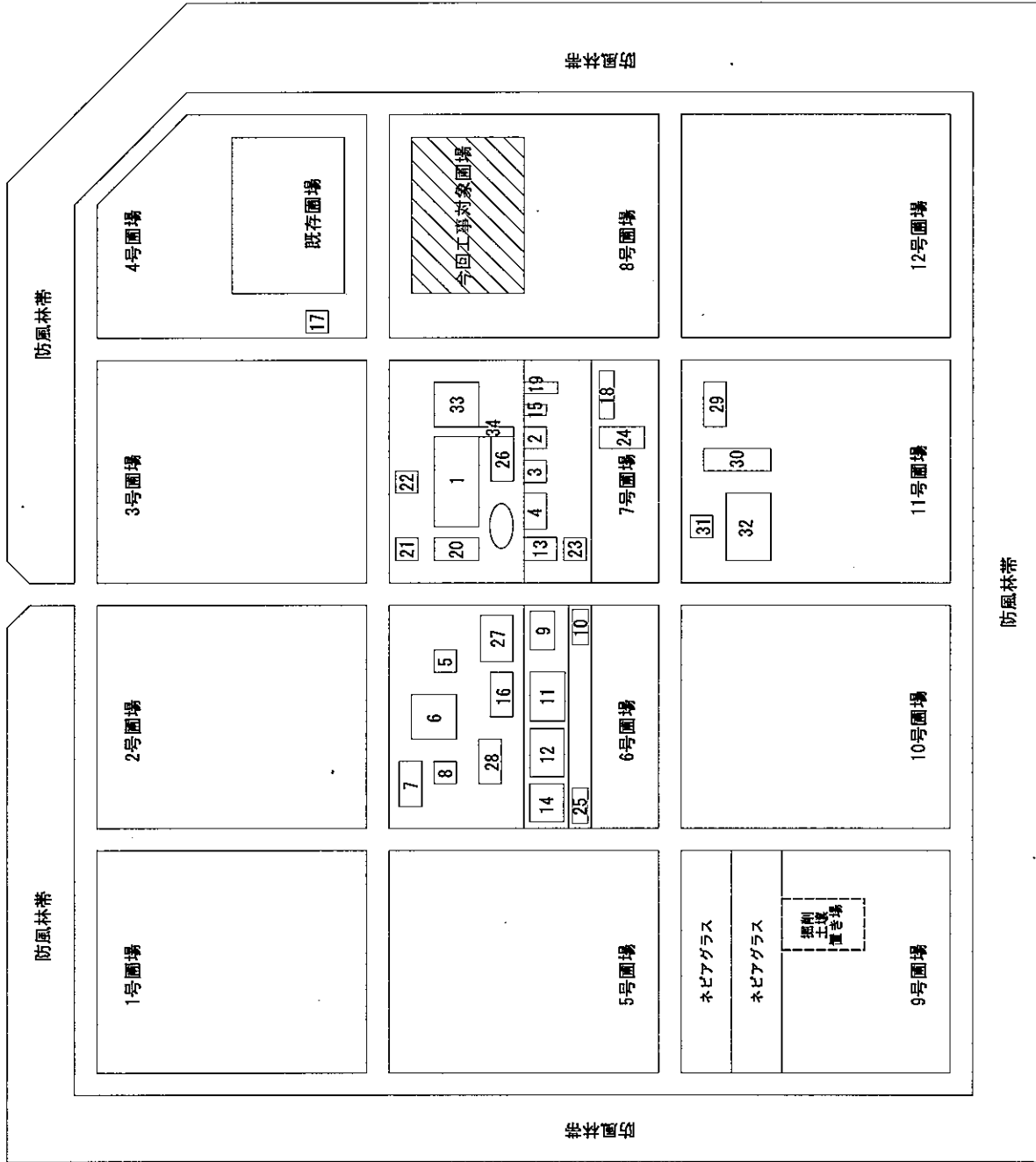
- ・公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成28年版）
- ・公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（平成28年版）
- ・建築工事標準詳細図（平成28年版）
- ・公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成28年版）
- ・公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（平成28年版）
- ・公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（平成28年版）
- ・公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成28年版）
- ・公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（平成28年版）
- ・公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（平成28年版）

## 4. 完了通知書の提出

本工事が終了した場合には、監督職員に完了通知書を提出し、検査を受けるものとする。

## 5. その他

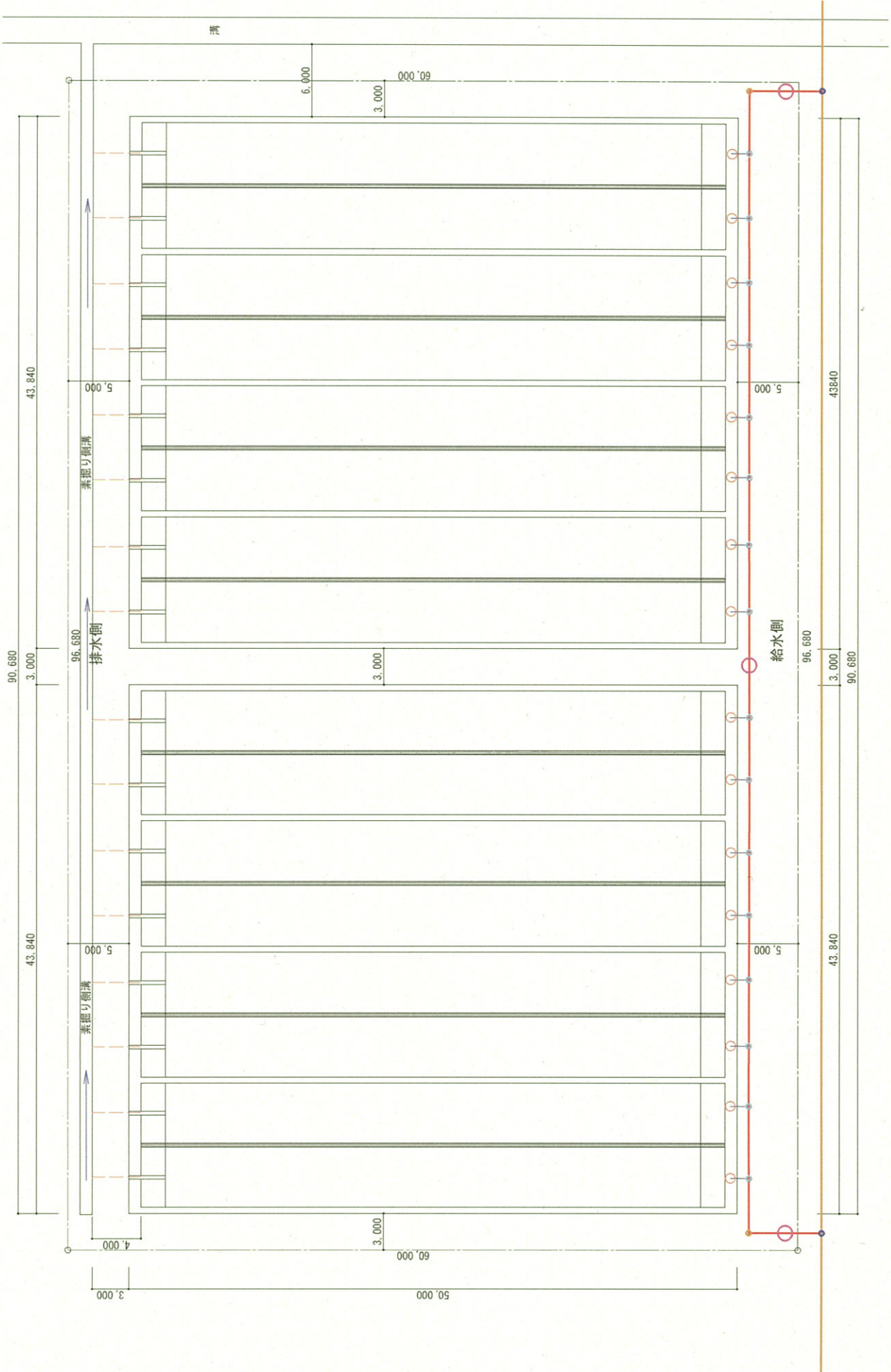
- (1) 工事の実施にあたっては、作業の安全を確保することに努めるとともに既存構造物及び建物等に損害を与えないよう充分注意すること。
- (2) 既存構造物及び建物等に損害を与えたときは、監督職員の指示に従い速やかに現状に回復するものとする。
- (3) 発生材は構外に搬出し適切に処分すること。
- (4) 工事用水・電力は無償で利用できる
- (5) 詳細は監督職員と打合わせを行い、その指示に従うこと。

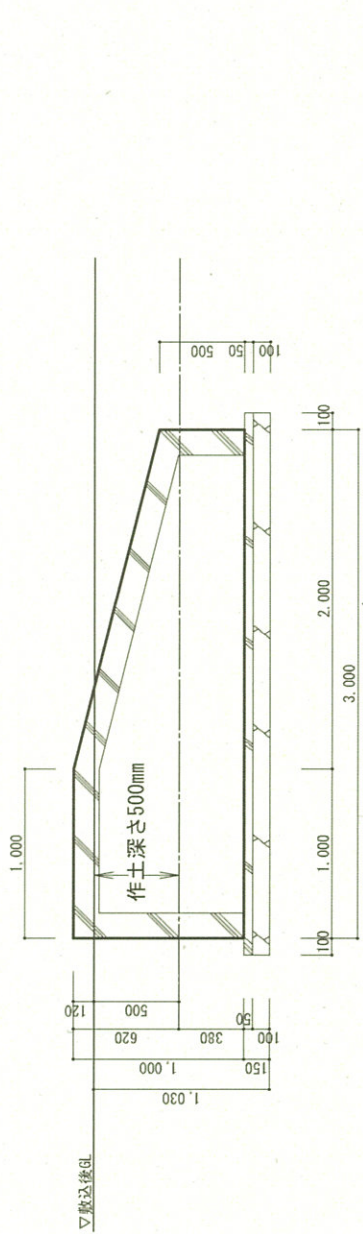


番号	植物名
1	共同実験区 (木箱)
2	熱帯香気植物実験区
3	熱帯香気植物実験区
4	熱帯香気植物実験区
5	熱帯香気植物実験区
6	熱帯香気植物実験区
7	熱帯香気植物実験区
8	熱帯香気植物実験区
9	熱帯香気植物実験区
10	熱帯香気植物実験区
11	熱帯香気植物実験区
12	熱帯香気植物実験区
13	熱帯香気植物実験区
14	熱帯香気植物実験区
15	熱帯香気植物実験区
16	熱帯香気植物実験区
17	熱帯香気植物実験区
18	熱帯香気植物実験区
19	熱帯香気植物実験区
20	熱帯香気植物実験区
21	熱帯香気植物実験区
22	熱帯香気植物実験区
23	熱帯香気植物実験区
24	熱帯香気植物実験区
25	熱帯香気植物実験区
26	熱帯香気植物実験区
27	熱帯香気植物実験区
28	熱帯香気植物実験区
29	熱帯香気植物実験区
30	熱帯香気植物実験区
31	熱帯香気植物実験区
32	熱帯香気植物実験区
33	熱帯香気植物実験区
34	熱帯香気植物実験区

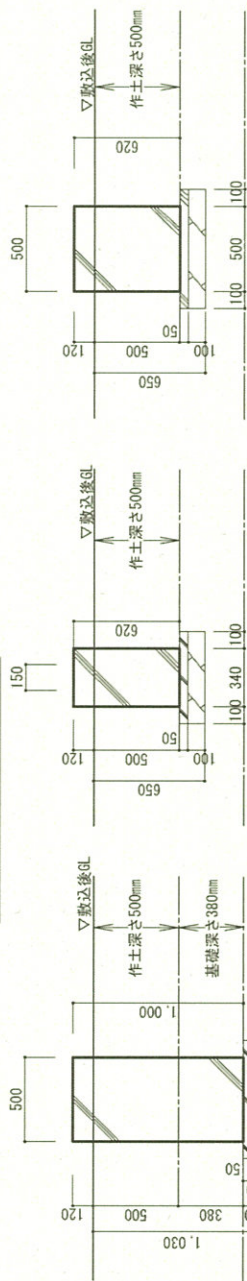
敷地配置図

# 圃場平面図





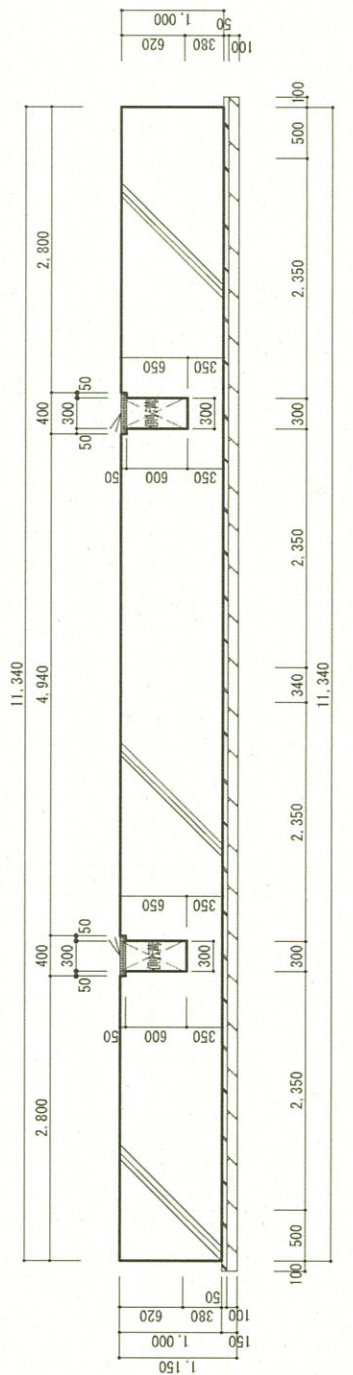
a-a スロープ断面図  $S=1/30$



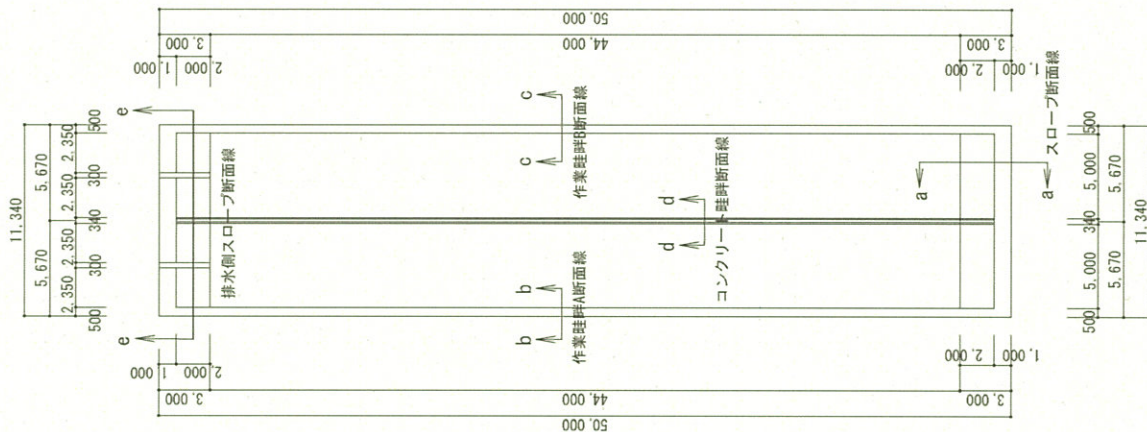
c-c 作業畦畔B断面図  $S=1/30$

d-d コンクリート畦畔断面図  $S=1/30$

b-b 作業畦畔A断面図  $S=1/30$



e-e 排水側スロープ断面図  $S=1/50$



圃場1ブロック平面図  $S=1/300$

# 断面図